

しあわせ ネットワークなか

中区の福祉・介護・
ボランティアの情報紙

第
87号



コロナに負けず再開しました！ 第4次中区地域福祉活動計画！！

基本理念 みんながつながり笑顔ひろがる まちづくり



地域支援ワーキンググループ

地域に広がるつながりづくり

「顔の見える関係」と「助け合い」を
生みだそう！

～マンション・団地を中心として～

地域でのつながりづくりや孤立防止の
ための取り組みを検討しています。



第4回

マンション・団地・町内会交流会開催

定員50名
参加費無料



コロナ禍により、地域における孤立化の進行が一層深刻となっています。こうした中、改めて人と人、人と社会のつながりの重要性をみつめなおし、社会的に孤立しない地域づくりを考える機会として開催します。みなさん、ぜひご参加ください。

日時 令和4年3月5日(土) 13:30～16:00

会場 中区在宅サービスセンター 研修室(裏面地図参照)

第1部

〈講演〉 **中区の孤立 緊急事態宣言！！**
今、私たちができること



〈講師〉日本福祉大学中央福祉専門学校
社会福祉士科夜間課程学科長
花井 文治 氏

第2部

●活動事例発表
●グループワークで意見・情報交換
参加者の皆さんの活動や悩み、課題を共有します。

申込方法

窓口・電話・FAXにて令和4年3月2日(水)まで
に中区社会福祉協議会に申し込み。
FAXの場合は住所・氏名・年齢・電話番号を
ご記入ください。(先着順)

個別支援ワーキンググループ

人と人とのつながりづくり

「つながろうみんなにやさしい日本語で」

みんなにとってわかりやすいコミュニケーション方法として『やさしい日本語』を広め、地域でのつながりづくりや孤立防止を進めます。また、言葉を理解することが困難な方の情報不足を解消するために『やさしい日本語』を使った情報の伝え方を考えます。

名古屋国際センターの職員を講師に招き、中区住民と
本会職員対象の「やさしい日本語研修」を開催しました。



担い手づくりワーキンググループ

地域活動者・ボランティアの担い手づくり

日常生活の中でのちょっとした困りごとを解決するボランティアの育成や、ボランティアに来てほしい人とボランティアをしたい人との調整を迅速に行うことができる仕組みづくりについて検討しています。誰もが気軽にボランティアに参加ができる風土づくり、中区の地域福祉を担っていただく担い手づくりを進めていきます！

ボランティア養成講座の実施について検討しています！



一緒に考え、アイデアを出して
下さる方を募集しています！

名古屋市地域支えあい事業

大須学区に続き、令和3年度、**橘学区**と**平和学区**において、
新たに、ちょっとした困りごとを相談できる窓口が開設されましたのでお知らせいたします。

大須学区

場所 大須コミュニティセンター
(大須3丁目38-9)
電話 080-9495-4096
日時 毎週水・木曜日
9:00～12:00



橘学区

場所 橘コミュニティセンター
(橘1丁目14-4)
電話 052-265-9080
日時 毎週月曜日～金曜日
9:00～12:00



平和学区

場所 平和学区集会所
(金山3丁目1-4)
電話 080-4965-8394
日時 毎週月曜日13:00～16:00
毎週木曜日 9:00～12:00



地域支えあい事業で生活支援を利用された橘学区の方のコメント

転倒してひざの手術を受けた後ゴミ出しに困っていました。ゴミ出し以外でもボランティアさんの気づかい、心づかいが嬉しく親子のように会話も楽しめました。足の具合も良くなり今は感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



地域支えあい事業に関するお問い合わせ TEL 052-331-9951 中区社会福祉協議会 担当/飯田

※当分の間、松原学区・正木学区については、「伊勢山中学校区」4学区の連合体の相談窓口として、中区在宅サービスセンターにおいて困りごと相談などを受け付けるとともに、順次、新たな相談窓口の開設等の調整をすすめています。(令和4年1月現在)

「はつらつクラブ」 春の募集が始まります

名古屋市の介護予防事業のひとつとして、
中区社会福祉協議会が受託、実施しています。



対象者 市内在住の65歳以上
期間 令和4年4月～9月の半年間
内容 各種健康講座(体操・脳トレ・手工芸など)
介護予防の理解を深め、社会参加をすすめます。
募集期間 令和4年2月1日～2月28日
参加費 無料(材料費実費負担あり)
お申込み 電話でお気軽にTEL052-331-9951

皆様のご応募を心よりお待ちしております
はつらつクラブ担当/植松

中区いきいき支援センターからのご案内

いきいき支援センターは、いつまでも住み慣れた地域で暮らせるように、健康・福祉・介護などのさまざまな観点から高齢者を支える機関です。認知症に関するご相談や認知症高齢者を介護するご家族の方等を支援する事業も行っていきます。お気軽にご相談ください。

※中区いきいき支援センター主催の行事の開催状況については、フェイスブックでもご確認ください。

※詳細は、中区いきいき支援センターまでお問い合わせください。
電話 (052) 331-9674
フェイスブック <https://www.facebook.com/nakakuikiiki/>



中区いきいき支援センターのLINE友だち募集中!!

中区いきいき支援センターでは公式LINEアカウントを開設しました。健康や福祉、介護など皆さまのお役に立つ情報を随時配信しますので、是非お友だち登録してください。



お友だちになるには、LINEの友だち追加からID検索するか、QRコードをスキャンしてください。

お友だち追加用ID @930chklg

介護まつり in なか ON LINE 2021をご覧ください!!

住み慣れた地域で暮らすために知っていただきたいことをお伝えするイベント「介護まつりinなか」を今年はオンラインの動画配信で実施します。テーマは「今こそ、みんなであつなろう!!」生涯いきいきと暮らすヒントがいっぱいです。ぜひご覧ください。

「声でつながる」

マスクや、モニター越しでも、相手に気持ちが伝わるコツをお伝えします!



出演
東海テレビアナウンサー
庄野 俊哉 氏

「笑顔でつながる」

笑いは人と人をつなぎます。高齢社会で気を付けたいことを、軽快な語り口でお伝えします!



出演
落語家・落語作家
微笑亭 さん太 氏

「健康づくりでつながる」

健康の基本はお口から。オーラルフレイル予防のポイントをわかりやすくお伝えします!



出演
中区歯科医師会
河合 秀樹 歯科医師

自宅で過ごす時間が増えている中、簡単にできる体操をお伝えします! お友達やグループでもやってみましょう!



出演
NPO法人名古屋整形外科
地域医療連携支援センター

それぞれの動画は、名古屋市公式YouTubeチャンネル「まるはっちゅ〜ぶ」でご覧いただけます。

介護まつり in なか 2021

検索

所在地 〒460-0011 名古屋市中区大須四丁目15-15(1・2階:福祉会館/3・4階:児童館) *地下鉄上前津駅①番出口後方、万松寺東の信号を左折、東へ約130m (前津中学校南)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更や中止の場合がございます。予めご了承ください。

前津福祉会館 プラットフォーム 時間ができた。ソウダ!!福祉会館へ行こう

①令和4年度 4月開講趣味講座受講生募集

●定員を超えた場合は抽選となります。ただし、令和3年度未受講の方を優先後、抽選します。抽選結果は、3月1日(火)から館内玄関口に掲示します。

期間 令和4年1月24日(月)~2月16日(水)

②2・3月の主な行事

●申込講座★無料★電話申込みのみ・先着35名/各日8:45~受付

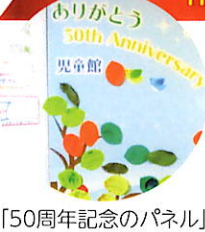
ようこそ福祉会館へ!
福祉会館は名古屋市内にお住まいの60歳以上の方がいそいそとしたシアタライフを楽しむための施設です。



福祉会館キャラクター
まえず太郎

前津児童館 じどうかんはこどもが主役になるところ

「前津児童館 誕生 50周年!!!」



な!な!なんと!!!
令和3年度は児童館誕生50周年
だったんです!

「50周年記念のパネル」

福祉会館と共催して10月に50周年記念のキャンペーンを実施しました。

「おめでとう!の木」のパネルにいつも利用して下さる赤ちゃんから大人まで皆さんにおめでとうの言葉を貼ってもらいました。パネルいっぱい葉が繁りました。たくさんの暖かいメッセージをありがとうございました。



「メッセージありがとう」

「やったー! 楽しかった!! 大盛況!!!!」

11月27日(土)・28日(日)小学生以上のこどもたちが参加して『こどものまち まえづmini』が開催されました。

10月から始まったこども実行委員会では、こどもたちからコロナ禍でもできるこどものまちは?とアイデアがいろいろ出され、意欲的な取り組みがみられました。事前の「まちづくりスタッフ」にもたくさんの参加者があり、また、当日も「来てよかった。」「また、やりたい。」とのこどもの声。充実した取り組みになりました。

こどもの主体性を大切にしたい取り組みを、と考えながら試行錯誤する日々ですが、これからもこうした機会を持つことが大切だと考えさせられる取り組みでした。



「こどものまち まえづmini シティホール」

前津福祉会館の利用案内

開館時間 月~土曜日 8:45~17:00 (休館日: 日曜日・祝日・年末年始)

ホームページ <http://maedufukushi.shichihuku.com/>

電話 (052) 262-1869 FAX (052) 242-5761

利用申込 福祉会館を利用するには、利用証が必要です。市内の福祉会館16館を利用できる利用証を発行しますので、中区のご住所を確認できる免許証または健康保険証などをご持参ください。

地域の方にスポットライト

リハビリに楽しみを取り入れて



篠田ご夫妻

が功を奏し、今では要介護3から要介護1までに回復。ご家族の温かい支えもあり、高次脳機能障害という診断を受けとめ、前向きに生活を送られています。「人間死ぬまで努力するのみ」と力強く語る篠田さん。その横には美しい生け花が寄り添うように飾られていました。



上前津にある長松院の住職、篠田一法さんは令和2年1月突然のくも膜下出血に見舞われ、救急搬送後、約半年間の入院生活を余儀なくされました。高次脳機能障害の診断を受け、退院後は介護保険サービスを利用し、リハビリに励む毎日を過ごされています。デイサービスで参加したフラワーアレンジメントに興味を持ったことをきっかけに、ご自宅でリハビリを兼ねた生け花を日課とされています。リハビリ

高次脳機能障害とは、主に脳の損傷により引き起こされた認知障害の全般を指す。記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などが主要症状であり、日常生活や社会生活に制約がある状態のことをいう。

参考: 国立障害者リハビリテーションセンター 高次脳機能障害情報・支援センター www.rehab.go.jp/brain_fukyu/rikai/

問合せ先

〒460-0013 名古屋市中区上前津二丁目12番23号
中区在宅サービスセンター内

電話 (052) 331-9951 FAX (052) 331-9953

ホームページ <https://www.nakaku-shakyo.jp>

Eメール nakaVC@nagoya-shakyo.or.jp



中区社会福祉協議会(略して「中区社協」)は、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」(社会福祉法第109条)として、昭和26年に発足、平成6年4月に社会福祉法人格を取得しました。平成13年8月に中区の地域福祉の推進拠点として、「中区在宅サービスセンター」を開設し、様々な地域福祉活動の実施・支援を行っています。

社会福祉法人 名古屋市中区社会福祉協議会